

2016 ミニディスクロージャー誌



地域貢献に関する取組み

1. 協同組合の特性（平成28年9月末現在）

当JAは、別子山を除く新居浜市を事業区域として、兼業農家を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通の理念として運営される協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当JAの資金は、その半分以上が組合員の皆さまなどからお預かりした、大切な財産である「貯金」を源泉としております。当JAでは資金を必要とする組合員や地域の皆さまにご融資し、暮らしや事業資金としてご利用いただいております。

当JAは、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて、事業活動を展開しております。

また、JAの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、各種文化教室や文化講演会、アグリスクール、農業まつりなど、組合員をはじめ地域住民との交流を大切に地域にとって存在感のあるJAをめざしております。

組合員の皆さまに出資していただいている出資金の残高と組合員数

	平成28年9月末	平成28年3月末	増 減
組合員数	11,503 人	11,298 人	205 人
出 資 金	864,095 千円	855,145 千円	8,950 千円

2. 地域からの資金調達の状況（平成28年9月末現在）

(1) 貯金・定期積金残高

組合員をはじめ地域の皆さまからお預かりした貯金の残高は、698 億 46 百万円（うち定期積金の残高は 9 億 3 百万円）となっております。

3. 地域への資金供給の状況（平成28年9月末現在）

(1) 貸出金残高

組合員をはじめ地域の皆様への貸出金残高は、69 億 5 百万円となっております。

当JAでは皆様の幅広い資金の需要にお応え出来るよう、目的に応じた各種ローンを取揃え、皆様にお気軽にご利用できるよう努めております。

(2) 制度融資取扱状況

農業制度資金は、農業経営の改善や経営規模の拡大などに必要な資金で、国・県・市町村の農業施策に基づいて融資される低金利の資金です。

	平成28年9月末	平成28年3月末	増 減
農業近代化資金	23,806 千円	22,643 千円	1,163 千円
その他制度資金	-	71 千円	△71 千円
合 計	23,806 千円	22,714 千円	1,092 千円

4. 文化的・社会的貢献に関する事項（平成28年9月末現在）

（1）文化的・社会的貢献に関する事項

当JAでは、「農と共生」の世紀づくりをめざし、地域の方々にもっともっと農業に興味を持ち、理解と実践をしていただくための活動を行っています。

「食の安全提供者地域ナンバーワン」なるナンバーワン宣言のもと、地域の方々に安全・安心な農産物を提供する使命のもと、地産地消をモットーに「四季菜広場」や生協・イオン・フジ内インショップによる「あかがね市」等により、顔の見える安全で安心、新鮮・安価な農作物を提供致しております。

農業まつりの開催では、各種催し物を通じて、農業等生産者と消費者のネットワーク造りを図ることを目的としながら、地域社会の活性化を図り、農家の生産意欲の向上と活力ある新居浜市の農業の発展拡大に努めたいと考えております。農産物品評会、農業技術展、生活展の他、市内の小・中学生による習字、図画等の展示並びに、市内小学校にて作成されたかかしの展示や、特産品の展示即売等地域住民多数の参加を得た各種催し物を通じ、農業に対する理解と認識を深め、地域住民への関心も高めています。

また、農業の経験がほとんどない一般の方々に、農業に対する理解と認識を深めてもらう目的で、農業の達人になれる講座としてアグリスクール（農業講座）を開講しております。

その他、法律・年金等各種無料相談会を開催することにより、組合員はもとより地域住民の財産及び生活を守ることに貢献しております。

（2）利用者ネットワーク化への取り組み

当JAでは、当JAにて年金受給している方を対象に年金友の会を結成しており、会員数は平成28年6月末現在6,455名であります。また年金友の会では、会員の親睦を図るために毎年短期保養やグランドゴルフ大会を開催しております。

その他、組合員の奥さんを中心に各支所にて女性部組織を結成しており、ミニデイサービスや農業まつりへの参加、カラオケ、料理教室、手芸教室等各種サークルの開催とサークル活動発表会や青空市を開催しており、幅広いネットワーク作りに取り組んでおります。

（3）情報提供活動

広報誌「あぐあぐ」を毎月発行し、JAからのお知らせや組合員や地域等に関する話題を掲載しております。

また、年6回「季刊誌みどり」を市内各新聞へ折り込み発刊し、当JAのイベント情報や商品紹介など多くのことを組合員をはじめ地域の皆さまに提供しております。

その他ディスクロージャー誌の発行、ホームページによる情報提供等、組合員や地域の皆さまに積極的に情報を開示しております。

（4）店舗体制

本店 1 支所 7

経営理念は？

JA新居浜市は、『総合農協の特性を生かし、組合員と地域住民による、協働活動づくりと心豊かな地域社会づくり』を目指します。

経営方針は？

一、地域社会づくり

地域との共生により、組合員と地域の人々の期待と信頼に応えるJAづくりを目指します。

一、協働活動づくり

消費者とのふれあいを通じ、安全・安心で良質な農畜産物の生産に努め、魅力ある地域農業の振興を目指します。

一、経営の健全と人づくり

社会の変化に即応した、組織・事業の改革と健全な経営を確立し、多様なニーズに応える有用な人づくりを目指します。

主要勘定の 状況は？

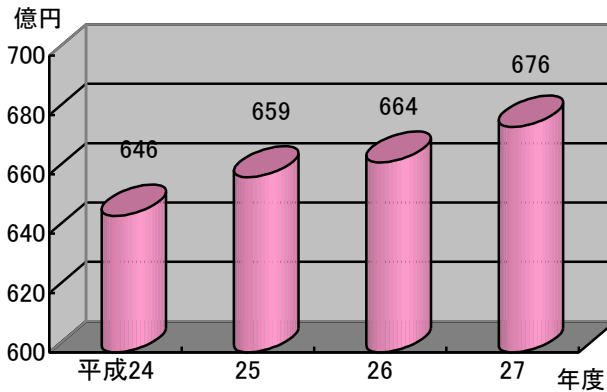
(単位:百万円)

	平成 28 年 9 月 末	平成 28 年 3 月 末	平成 27 年 9 月 末
貯 金	69,846	67,650	66,237
貸 出 金	6,905	7,158	7,338
預 け 金	60,910	58,729	56,770
有 価 証 券	3,008	2,991	2,974

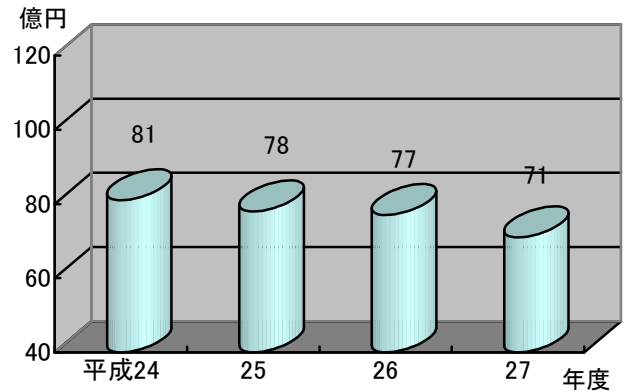
経営状況は？

わたくしたちは、健全経営に努めています。

貯金の推移

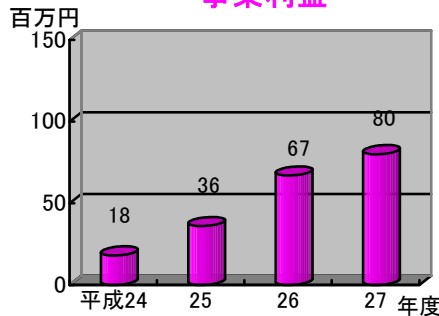


貸出金の推移

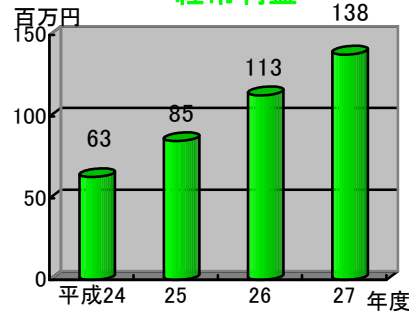


平成 27 年度の経営状況

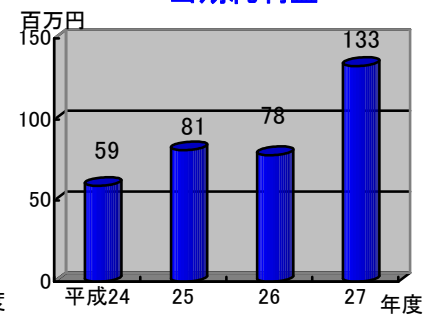
事業利益



経常利益



当期純利益

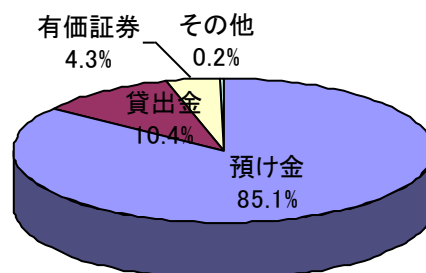


- ・事業利益とは？⇒信用・共済・購買・販売・営農指導等の各事業利益または損失で構成されています。
- ・経常利益とは？⇒経常収益－経常費用（みな様にお支払する貯金利息や農薬・肥料などの仕入れ費用、人件費などの経費）
- ・当期純利益とは？⇒経常利益±JAの本業以外で生じた利益または損失

皆さまからお預かりした大切な貯金は、信連や農林中央金庫への預け金を中心に安全運用をしています。

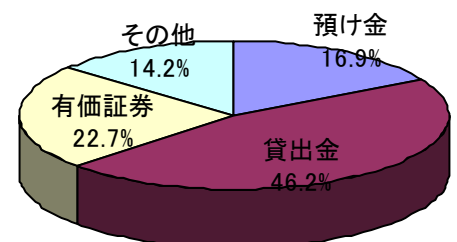
J A新居浜市の金融資産運用構成

(平成 28 年 3 月 末)



全国銀行の平均運用構成

(平成 28 年 3 月 末)



自己資本比率は？

当JAの自己資本比率は、国内基準4%を大幅に上回っております。

平成28年9月末：19.86% 平成28年3月末：20.28% 平成27年3月末：20.37%

9月末の自己資本比率(推定値)は、平成28年3月末のオペレーショナル・リスク相当額を使用し算出しています。

自己資本比率とは？

リスク・アセット（総資産のうち、万一の場合に貸し倒れの可能性がある資産）に対する自己資本（出資金や引当金等）の割合で、経営の健全性や安全性を示す重要な指標です。

(平成27年度決算) 地銀平均値：10.27% 第二地銀平均値：9.70

資産内容は？

皆さま方に安心してご利用していただけるよう、不良債権等の状況を積極的に公開しています。

金融再生法に基づく開示債権（単体）（単位：百万円、%）

債権区分	平成28年9月末	構成比	平成28年3月末	構成比	増減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	199	2.9	202	2.8	△3
危険債権	63	0.9	65	0.9	△2
要管理債権	18	0.3	10	0.2	8
正常債権	6,633	95.9	6,889	96.1	△256
合計	6,914	100.0	7,167	100.0	△253

金融再生法に基づく開示債権は、担保・保証等による保全の有無にかかわらず開示対象としているため、当該開示額がすべて回収不能額を表すものではありません。

- (注) 破産更生債権およびこれらに準ずる債権とは法的破綻等による経営破綻に陥っている債務者に対する債権です。危険債権とは経営破綻の状況にはないが、財政状態の悪化等により元本利息の回収ができない可能性の高い債権です。要管理債券とは3ヶ月以上延滞貸出債権および条件緩和債権です。正常債権とは上記以外の債権です。

有価証券等時価情報

有価証券等への運用は、安定的収益の確保等、長期的視点による安全・確実な運用を基本とします。

有価証券（国債）

（単位：百万円）

種類	平成28年9月末			平成28年3月末		
	帳簿価額	時価	評価益	帳簿価額	時価	評価益
その他	2,498	3,008	509	2,498	2,991	492

- 9月末の金銭の信託の時価は9末日における市場価格等に基づく時価としています。
- 帳簿価額については、償却原価適用後、減損適用後の帳簿価額を記載しております。

JAバンクとは？

JAバンク会員（JA・信連・農林中央金庫）で構成されているグループの名称です。

内国為替取扱JA（28年3月末現在）

JA数（組合）	667
店舗数（店舗）	7,963
CD/ATM設置台数（台）	11,840
JA貯金残高（億円）	959,125

農林中金の長期債務格付け（28年3月末現在）

格付け機関名	ランク
S&P社	A
ムーディーズ社	A1